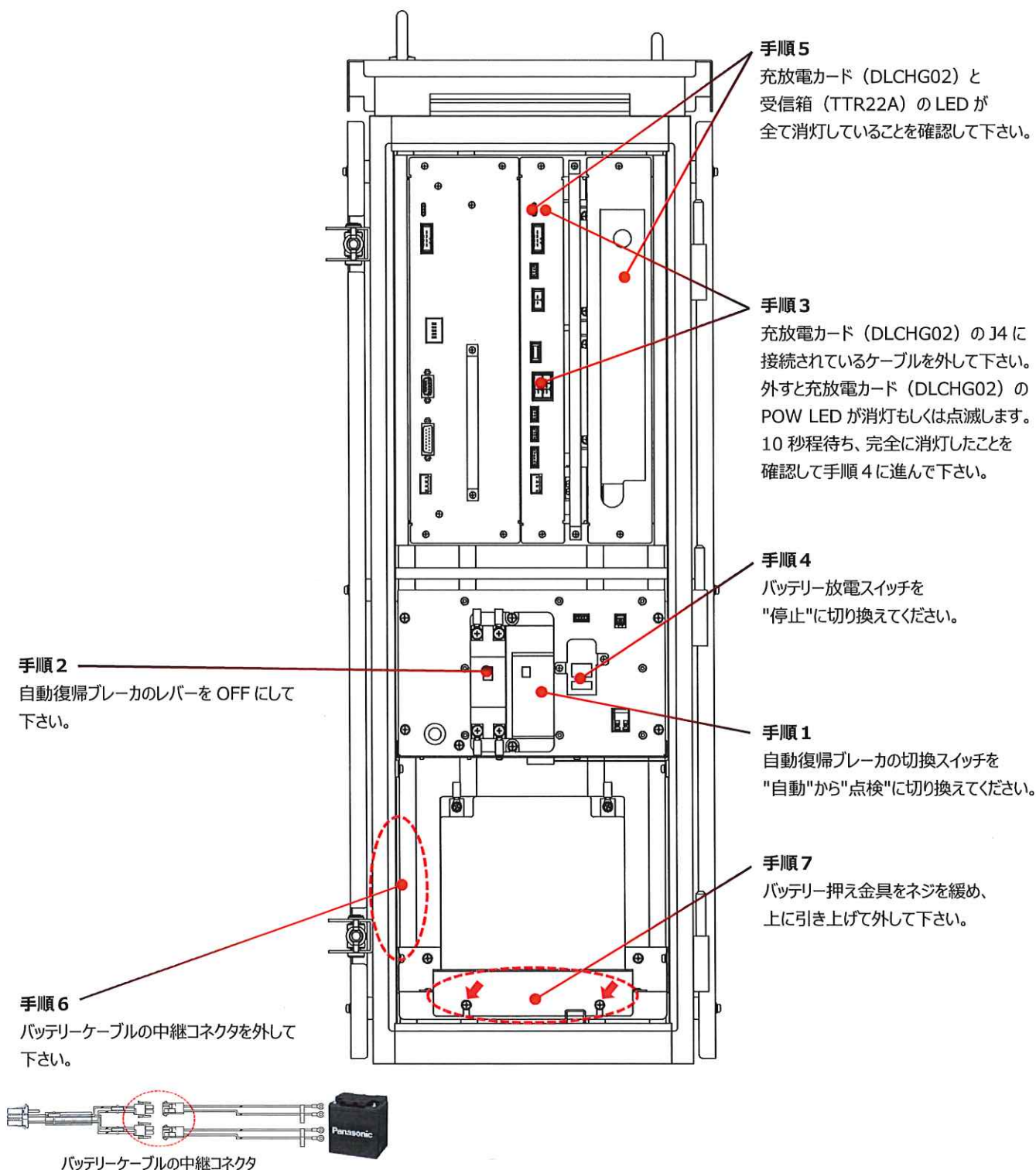


4. 鉛バッテリー交換手順＜バッテリーの取り外し＞

鉛バッテリーは 5 年毎の定期交換が必要です。

鉛バッテリーに貼付されている交換時期ラベルの年月までに交換を行って下さい。



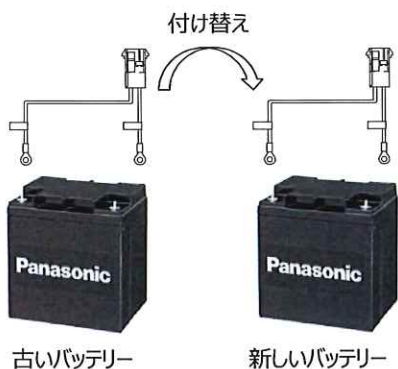
注意

鉛バッテリーは 1 ケ 9.4kg の重量がありますので、落下させないように十分注意して下さい。

5. 鉛バッテリー交換手順＜バッテリーの取り付け＞

手順1

取り外した鉛バッテリーからケーブルを外し、交換する鉛バッテリーに付け替えてください。



手順9

自動復帰ブレーカのレバーを ON にして下さい。

手順4

外していたバッテリーケーブルの中継コネクタを接続して下さい。
ケーブルに BAT1 および BAT2 の表記がありますので、誤接続しないように注意して下さい

手順7

充放電カード (DLCHG02) の POW LED と、受信箱 (TTR22A) の電源 LED が点灯していることを確認して下さい。

手順5

充放電カード (DLCHG02) の J4 に外していたケーブルを接続して下さい。

手順6

バッテリー放電スイッチを"放電"に切り換えてください。

手順8

自動復帰ブレーカの切換スイッチを"点検"から"自動"に切り換えてください。

手順2

鉛バッテリーは接続端子を手前に設置して下さい。
奥側(最初に設置する方)が BAT2、手前側が BAT1 になります。

手順3

バッテリー押え金具を元の位置に取り付けて下さい。

6. 予備品・定期交換部品

6.1 予備品

項目	仕様	数量	備考
扉用鍵	—	1 ケ	
鉛バッテリー保護用 ヒューズ	BFMN 1210 (PEC)	1 ケ	ミニブレードタイプ、10A
自動復帰ブレーカ用 ヒューズ	—	2 ケ	
ボルトキャップ	CP-30-BC-12-Ivory (タキゲン)	2 ケ	アイボルトを取り付けたまま設置 した場合

6.2 定期交換部品

項目	仕様	交換周期	備考
鉛バッテリー	LC-P1228ACJ (パナソニック)	5 年	2 ケ
通気フィルタ	EFC-F12 (日東工業)	1 年 (目安)	使用環境によって交換周期 は異なります 交換方法は本装置に添付 している通気フィルタ (塩害 用フィルタ) の取扱説明書を ご覧下さい

7. トラブルシューティング

☐ 自動復帰ブレーカがトリップ後、もしくは手動で OFF にした後、自動投入しない

- 自動復帰ブレーカが異常検出により自動投入動作が停止していないか確認して下さい。
- 自動復帰ブレーカの切換スイッチが点検になっていないか確認して下さい。
- 自動復帰ブレーカ内蔵のヒューズが切れていないか確認して下さい。

☐ 自動復帰ブレーカを手動で OFF にすると、受信箱や充放電カードの LED が消灯する

- バッテリー中継ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。
- バッテリー放電スイッチが放電になっているか確認して下さい。
- 受信箱の電源スイッチが ON になっているか確認して下さい。
- 受信箱のヒューズが切れていないか確認して下さい。
- 充放電カードのヒューズが切断されていないか確認して下さい。

☐ バッテリー放電スイッチを停止にしても受信箱や充放電カードの LED が点灯している

- 充放電カードが故障していますので、充放電カードの交換が必要です。

☐ 充放電カードで温度検出機能異常が発生している

(充放電カードの CHGMD1 LED が消灯、CHGMD2 LED が点滅)

- 鉛バッテリー周辺温度を検出するサーミスタと充放電カードとのケーブルに異常が発生していますので、ケーブルの交換が必要です。
温度検出機能異常は鉛バッテリーへの充電電圧に対する温度補償制御の異常ですので、運用に支障はありませんが、鉛バッテリーの寿命に影響を及ぼします。

☐ デジタルアンプカードで警報が発生している

(デジタルアンプカードの ALM LED が点灯)

- デジタルアンプカードが故障していますので、デジタルアンプカードの交換が必要です。
警報発生中はデジタルアンプ IC が動作停止をするため、放送されなくなり運用に支障をきたします。

☐ 受信箱の受信 LED が点灯しない、もしくは受信 LED が点灯するが起動 LED が点灯しない

- 受信箱の設定（受信 ch、グルーピング設定）が誤っている可能性があります。
- 設置環境が弱電界のため、正しく受信できなかった可能性があります。
- 設置場所の周辺で妨害電波（アマチュア無線等）が発せられている可能性があります。